

公表:令和 2年 4月 10日

事業所名 エンデバー (回収 7 / 配布 7)

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4	1	利用人数に合わせ、活動場所を変える等、工夫しています。	
	② 職員の配置数は適切であるか	3	3	1	毎日の利用者さんの人数に合わせて、適当な人数のスタッフを配置しています。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	0		
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	3	3		
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2	2	年に一度行っています。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	4	0	自己評価の結果は、ホームページで公開しています。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	1		
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	3	1	外部の研修案内があった際は、職員間で周知しています。 介助研修を定期的に行った方がよいと思う。	研修の機会をもっと増やし、より多くの職員が参加できるようにしていきたいです。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3	0	アセスメントを行う際は、複数の職員で会議を行い、計画を作成しています。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	6	0		
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	4	1	複数の職員で活動について検討しています。	立案に参加していない職員への情報共有もしっかりと行います。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2	0	大まかな月の予定を決め、それに沿って活動をしています。	計画通り、活動できないこともあり、どうしても似た活動になってしまうこともあります。プログラムが固定化されないよう、工夫していきます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3	2	休日、長期休みには外出や調理実習等の活動を企画しています。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	4	0	個別でマッサージや運動をしたり、集団で活動をする時間を設けています。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	5	0		毎日できていない為、今後行っていきたいです。

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4	1	支援終了後、毎回ではありませんが、職員間でミーティングを行い、情報共有や打ち合わせを行っています。	支援終了後、もっと頻繁に情報共有や打ち合わせを行える時間を設けていきたいです。
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	3	0	毎日の日報を作成し、記録を残しています。また、特記事項があった場合は、職員間の引き継ぎノートに記録し、他職員と共有しています。	
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	3	0	定期的にモニタリングを行い、職員間で計画の見直し等、検討しています。	
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	1	5	1		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2	0	担当者が出席しています。	
	⑩㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1	0	送迎の際など、学校の先生との引き継ぎを行い、情報共有しています。	
	⑩㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	1	保護者を通じて、主治医と連絡できるようお願いしています。医療ケアに関しては、主治医から指示書をいただいています。	
	⑩㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	0	利用される前に、就学前に利用されていた事業所等の方とお話しできるようにしています。	
	⑩㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1	0	担当者会議の資料や口頭での引き継ぎ等、ご本人のことやケアの内容等の引き継ぎを行っています。必要に応じて引き継ぎ資料の作成も行っていきます。	
	⑩㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	1	児童発達センター主催の研修に定期的に出席しています。	
	⑩㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	3	4		現状として交流する機会はありませんが、今後近隣の学童クラブ等との交流など検討していきます。
	⑩㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	6	1	担当者が出席しています。	
	⑩㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2	0	連絡ノートや、必要な時は口頭でもお子さんの気になる様子があった場合はお伝えし、状況や対応など確認できるようにしています。	
	⑩㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	6	1		

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2	0	契約の際にご説明させていただいています。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	3	0		
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	2	回数は少ないですが、保護者も参加できるレクリエーションの企画をしています。	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2	0	苦情と思われる内容はすぐに上司へ報告し、対応しています。また他のスタッフへも周知し、共有できるようにしています。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	4	0		定期的にはありませんが、行事後等におたよりを作成・配布しています。今後定期的に行えたらと思います。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5	2	0	個人情報施設外に持ち出さない等の徹底をしています。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	2	0	1人1人に合わせたコミュニケーション手段を考えたり、思いを汲み取ったり、気持ちに寄り添えるよう、関わっています。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4	0	毎年夏祭りを行い、案内を地域の方にも回覧し、ご参加いただけるようにしています。	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	1	各委員会でマニュアルを作成し、職員間で周知しています。	保護者への周知に至っていない為、今後周知するようにします。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2	2	定期的に避難訓練を行っています。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	1	虐待対策委員会を発足し、定期的に自己チェックリストを実施したり、研修を行っています。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4	1	虐待対策委員会のマニュアルの中で身体拘束について触れています。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3	0	保護者にアレルギーの有無や対応についてお聞きしています。	現在は担当医からの指示書はいただけていませんが、今後必要に応じて対応していきます。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	0	事故対策委員会で作成しています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。